

中央支部だより

発行者
笠間市社協中央支部
編集
中央支部広報委員会
印刷
(有)シーエス

令和三年度代議員会開催 地域に根ざした活動方針きまる

去る四月二十五日（日）中央支部の代議員会が開催された。入江支部長のあいさつ、続いて来賓あいさつがあった。赤尾杉友一委員（西町二区長）が議長を務め、令和二年度の事業・会計報告、続いて令和三年度の事業計画並びに予算案が事務局より提案され承認された。

ごあいさつ

支部長 荒張 晴夫

支部社協の運営に従事して五年、今年より支部長を仰せつかりました。責任の重さを痛感しつつ頑張つてまいります。よろしくお願いいたします。

さて、令和三年度も新型コロナウイルス感染症が収まらず、支部社協活動も制限されたなかでのスタートとなりました。しかし、笠間市においても五月より順次ワクチン接種が始まり、明るい兆しが見えてきました。一刻も早く生活が元に戻り、少しずつでも本来の活動ができるようになればと思います。

制約のある中ではありますが、新支部役員一同力を合わせ支部活動の向上とともに、地域の皆様が安心して暮らしていけるよう努力して参りたいと思います。
ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

◎活動の重点目標と事業内容

- (一) 活動資金の確保
○ 会員会費の募集（七月）
○ 福祉バザー（十月）
- (二) 高齢者福祉活動の推進
○ しあわせサロン散策（中止）
○ しあわせサロン会食会（手打ちそば十二月）
○ 配食サービス（毎月一回、十二月を除く）
○ 高齢者親善交流会（十月）
○ グラウンドゴルフ、輪投げ
○ 敬老会の支援協力
- (三) 地域福祉活動の推進
○ 県立友部特別支援学校福祉センター「たけのこ」の活動を支援
- (四) 三世代交流の推進
○ 各行政区で実施される三世代交流会の支援
- (五) 研修会の実施
○ 支部委員・福祉推進員・むつみ会員・広報委員を対象にした視察研修（中止）

令和三年度 支部役員紹介

支部長



荒張 晴夫（新任）

副支部長



高田 眞弓（新任）

副支部長



福島 和彦（再任）

副支部長



栗股 克巳（新任）

会 計



藤枝 正一（新任）

会 計 監 査



高野 康司（再任）

会 計 監 査



上野 孝次（新任）



- (六) 広報活動の推進
○ 支部だより年三回発行
- 女性部員の視察研修
○ 普通救命講習会の実施

令和3年度 予算書

【収入の部】				単位：円
科 目	予算額	摘 要		
前年度繰越金	704,239			
会員会費還元金	900,000	市社協より		
助成金	140,000	市社協より	福祉コミュニティ 50,000 広報助成金 90,000	
バザー売上金	200,000			
事業参加費	100,000	しあわせサロン散策・支部委員研修等		
配食弁当代	115,000			
雑収入	761	利息 他		
合計	2,160,000			

【支出の部】				単位：円
科 目	予算額	摘 要		
会議費	50,000	各種会議時のお茶代等		
事務局費	30,000			
事務通信費	20,000	事務用品		
事業費	1,548,000	会費地区還元金・三世代交流 グラウンドゴルフ・輪投げ 配食サービス・しあわせサロン 広報紙発行 その他		
バザー開催費	200,000	バザー開催諸経費		
研修費	120,000	支部委員・福祉推進員 むつみ会・広報委員・女性部		
予備費	192,000			
合計	2,160,000			

令和2年度 決算報告書

【収入の部】				単位：円
科 目	決算額	摘 要		
前年度繰越金	444,536			
会員会費還元金	903,000	市社協より		
助成金	140,300	市社協より	福祉コミュニティ、広報助成金	
バザー売上金	0	ふるさと祭り（中止）		
事業参加費	0	しあわせサロン散策・支部委員研修等（中止）		
配食弁当代	43,400	10/23・11/20・1/15・3/19（4回実施）		
雑収入	407	利息 他		
合計	1,531,643			

【支出の部】				単位：円
科 目	決算額	摘 要		
会議費	9,518	支部委員会・代議員会		
事務局費	41,340	役員選考及び会計監査		
事務通信費	1,490	事務用品		
事業費	745,056	会費地区還元金	441,000	
		グラウンドゴルフ・輪投げ	55,177	
		配食サービス	132,716	
		広報紙発行	107,757	
		その他		
バザー開催費	0	バザー開催諸経費（中止）		
研修費	0	支部委員・福祉推進員 等研修（中止）		
予備費	30,000	県立中央病院応援募金		
合計	827,404			

令和3年度 支部委員・福祉推進員名簿

支部長	荒張 晴夫	(緑町3)	推 進 員	草刈 修	(当の越1)
副支部長	福島 和彦	(桜 町)	同	佐久間 寛	同
同	栗股 克巳	(東町3)	同	橋本 勝男	(当の越2)
同	高田 眞弓	(大沢中3)	同	生田目里美	同
会 計	藤枝 正一	(東町4)	同	宮澤久美子	同
会計監査	高野 康司	(桜 町)	同	田家奈々恵	同
同	上野 孝次	(桜 町)	同	長谷川悦子	同
支部委員	近藤 修平	(東町1)	同	秋山 文江	(友部栄町)
同	石井 洋	(東町2)	同	加藤 文子	同
同	栗股 克巳	(東町3)	同	細谷 久子	(緑町1)
同	入江 洋一	(東町4)	同	飯村 正二	同
同	荒川 昌之	(仲 町)	同	大出 正勝	同
同	市毛 優至	(南 町)	同	谷津 恵子	(緑町2)
同	上原 信雄	(西町1)	同	岩波喜代美	同
同	赤尾杉友一	(西町2)	同	宮本 弓	同
同	下条 立美	(桜 町)	同	番場みち子	同
同	國谷 純一	(当の越1)	同	高久久仁子	同
同	苅部 昭二	(当の越2)	同	上野 富枝	(緑町3)
同	藤井 祥一	(友部栄町)	同	大森 実	同
同	田口 博	(緑町1)	同	海老澤信義	同
同	足立 任	(緑町2)	同	矢萩 恵子	同
同	森山 隆	(緑町3)	同	植草 親子	同
同	吉沢 一徳	(美原団地)	同	荒張 晴夫	同
同	石川 武次	(青葉町)	同	片岡 泰子	(美原団地)
同	中村 誠	(大沢中1)	同	橋本 奈保	同
同	伊王野資豊	(大沢中2)	同	石川 静子	同
同	入江 廣	(大沢中3)	同	吉成 静江	同
同	鈴木 征夫	(幸 町)	同	渡辺 信良	(青葉町)
推 進 員	友部 庄一	(東町1)	同	中村 清美	同
同	富田 嘉江	同	同	小原 宏	同
同	須藤 大輔	同	同	佐久間秀一	同
同	佐久間良男	同	同	小岩井美子	同
同	青木 重子	(東町2)	同	本田 憲司	同
同	友部 敏江	同	同	飛田 資雄	同
同	上野 仁子	同	同	市塚 憲司	同
同	渡辺 終吉	(東町3)	同	井坂フヂエ	同
同	仲田 健	同	同	水越 健二	(大沢中1)
同	小林恵美子	同	同	水越 愛子	同
同	青葉 克則	同	同	中村美千代	同
同	大橋 貞二	(東町4)	同	国井 寛	同
同	永盛 正之	同	同	須藤 和彦	同
同	梶山 好文	同	同	碓水 厚子	(大沢中2)
同	中庭 善男	同	同	仁平 聡子	同
同	山田 昌司	同	同	宮内 秀幸	同
同	前山 淳二	同	同	丹 文雄	同
同	武田 圭司	同	同	大平 和夫	同
同	伊橋 理代	同	同	多川英久雄	同
同	永井 博子	(仲 町)	同	秋山 勉	(大沢中3)
同	坂本奈央子	(南 町)	同	壽々木孝慎	同
同	福田 紀子	同	同	小島 宗弘	同
同	上原 順子	(西町1)	同	大嶋 保雄	同
同	富田 英明	同	同	波多野照雄	同
同	横倉 きん	(西町2)	同	市原 幹夫	同
同	神崎 昭子	同	同	佐山 明	同
同	鶴田 弘司	(桜 町)	同	藤枝 大祐	同
同	高安 たみ	同	同	小澤 知博	同
同	深作 祥司	同	同	工藤 正道	同
同	菅谷 正子	同	同	高田 眞弓	同
同	会沢 克美	同	同	藤井 照雄	(幸 町)
同	渡辺 美弥	同	同	鷺沼 英明	同
同	児玉 佳人	同	同	松原 純子	同
同	高野 康司	同	同	青木 理香	同
同	薄井 澄子	(当の越1)	同	藤井 幹夫	同
同	中山 哲之	同	同	興津亜紀子	同

女性部総会

四月二十五日、代議員会に続き女性部総会が開催されました。女性部役員も改選され、新役員でのスタートとなりました。

コロナ感染拡大は依然として続いており、まだまだ終息の兆しは見えません。令和二年度は多くの活動等が、中止になってしまいました。その中でも、配食サービスが年四回、お届けできました。待っていて下さる方の笑顔が見られ、うれしいことでした。このような状況ではありますが、これからも支部活動に女性部として協力していきます。

コロナウイルスの終息を願い、皆様と活動できる日を楽しみにしております。本年度も皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



女性部役員紹介



部 長
高田 眞弓（新任）



副部長
青木 重子（再任）



副部長
中村 淑子（新任）



副部長
村上 美保（新任）

フリーマーケットに参加して

大沢中三区 入江 廣
五月九日（日）、岩間の地域交流センター「あたご」前で開催されたフリーマーケットに、中央支部役員

の皆さんと参加しました。

開催場所には朝早くから数多く出店され、道路も歩行者天国になるなど入出の多さに驚きました。六時三〇分頃から準備に取り掛かり、販売品のズボンはサイズ別に二本五〇〇円で販売することにしました。お客様も値札を見て「安いね」と予想以上の盛況となりました。

今回は午前中だけの出店とはいえ、初めての参加で心配でした。始めると、バザーの経験を活かして楽しいひとときを過ごすことができ、一同満足の表情でした。



あとがき

令和三年度に入りましたが、新型コロナウイルス感染の心配は続いています。ワクチン接種が進んで集団免疫の状態ができれば、支部の活動も気軽に楽しく取組めるのではと期待しています。

さて、今年度は広報委員の交替がありましたのでお知らせします。まず、鈴木征夫さん、横堀義一さんが退任されました。これまでのご尽力有難うございました。新しい委員は左記のとおりです。一同良い広報紙をお届けしたいと思っています。皆様にはご協力の程よろしくお願いいたします。

広報委員紹介

◎福島和彦

藤枝正一

中村淑子

栗股克巳

持丸すい

◎は委員長です。

（中村）